

JCCP 直轄研修_カスタマイズドコースプログラム実施概要

コース No. CPO-2-19

2019年7月23日 - 7月24日

コース名：フィリピンエネルギー省向け石油製品の品質管理セミナー

担当者：湯浅 隆明

<研修設立の背景>

フィリピンエネルギー省 (Department of Energy) から市場に出回っている輸入粗悪石油製品対策の知見を得るために、「品質管理セミナー」を実施してほしいとの要請に基づき、「Quality Management of Petroleum Products for Philippines DOE」をテーマに、日本から専門家を派遣して2日間のセミナーを開催しました。

<研修内容>

- ・日本の石油産業および品質管理概説について説明
- ・日本の石油品質確保事業および石油製品の市場におけるモニタリングの仕組みと実態など紹介
- ・日本の石油会社の品質・物流マネジメントなどについて説明

<まとめ>

フィリピン DOE では石油製品特に自動車燃料(ガソリン、軽油)の輸入粗悪品が市場に出回っていることの対策に苦慮しており、今回の参加者は油槽所や給油所からの石油製品の検査官が多く参加し、それぞれの講義を熱心に聴講するとともに、質問も多く出て盛況でした。参加者のアンケートでも有意義であったとのコメントをたくさんいただきました。

<実施場所>

フィリピン マニラ エネルギー省 (DOE) Audio Visual Room

<参加国> フィリピン / 合計 50 名

